



おちんちんの ケア



赤ちゃんはみんな包茎

包茎とは、おちんちんの先(亀頭)が包皮(亀頭を覆っている皮膚)に包まれている状態のことをいいます。

赤ちゃんはみんな包茎、特別なことではありませんが、思春期以降にお子さんが困らないように適切なケアをお勧めします

おちんちんの構造(断面図)



<おちんちんの洗い方>

おちんちは表面だけでなく包皮の中にも垢が溜まるため、清潔に洗いましょう。

下の図のように皮をむいて、無理のない範囲で亀頭を出してシャワーをかけます。

これを入浴のときに毎日行っていくと、少しずつ包皮のつっぱりが緩んできます。包皮をむいて洗った後は、必ず元に戻します。

自分でできるようになるまでは保護者が行い、3~4歳になって自分の体を洗うようになったらおちんちんの洗い方を教えてあげましょう。

<皮をむいてみよう>

*赤ちゃんによって皮がむける程度は様々です

根元に向かって...



やさしく、ぐいっと!



おちんちんを3~4本の指でしっかり持って、根元の方に包皮がっばるまでたぐりよせると亀頭が見えてきます。



このような時は小児科に相談してください!!

皮をむいても亀頭が全く見えない「真性包茎」のとき
亀頭包皮炎(おちんちんの先端の皮膚炎)を繰り返す時
尿路感染症を経験した場合

心配なことは何でもご相談ください!

